

# 令和 8年度予算見積調書

課室名：障害者福祉推進課  
 担当名：計画・団体、社会参加推進担当  
 内線：3309 (単位：千円)

番号	事業名			会計	款	項	目	説明事業	
S136	視聴覚障害者情報環境整備事業費			一般会計	民生費	社会福祉費	障害者福祉費	障害者地域活動費	
事業期間	平成 8年度～	根拠法令	障害者基本法第22条（任意） 埼玉県手話言語条例第7条			針路 分野施策	07 誰もが活躍し共に生きる社会の実現 0703 障害者の自立・生活支援	SDGsゴール SDGsターゲット	10 10-2, 10-3, 10-4
1 事業概要 視聴覚障害者に対する情報提供、コミュニケーション確保等の情報環境を整備し、視聴覚障害者の自立と社会参加を促進する。  ア 公共的施設職員及び県民向け手話講習会 イ 公文書情報提供サービス ウ 手話環境整備施策推進懇話会				5 事業説明 (1)事業内容 ア 公共的施設職員及び県民向け手話講習会 地域の公共的施設(市町村役場、警察署、学校、公民館、病院、鉄道、バスなど)の職員及び県民を対象に手話講習会開催し、聴覚障害者に対するコミュニケーションの手段を確保する。 イ 公文書情報提供サービス 点字パソコン、点字プリンタを設置し、視覚障害者に対し、点字文書の作成を行う。 ウ 手話環境整備施策推進懇話会 県が手話を使用しやすい環境の整備に関する施策を推進するに当たり、ろう者及び手話通訳者等その他関係者の意見を聴くため、懇話会を設置し協議する。  (2)事業計画 ア 公共的施設職員及び県民向け手話講習会の実施 イ 公文書情報提供サービス ウ 手話環境整備施策推進懇話会  (3)事業効果 視聴覚障害者に対する行政情報サービス等の向上と社会情報等の提供が充実するとともに、障害者の自立と社会参加が促進される。 【活動指標(アウトプット)】手話講習会の開催6回、手話環境整備施策推進懇話会の開催2回 【成果指標(アウトカム)】手話講習会の参加人数100名、手話に関する施策の推進					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)									
3 地方財政措置の状況 なし									
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.8人=7,600千円									

予算額		財 源 内 訳					一般財源	前年との対比
決定額	1,607						1,607	47
前年額	1,560						1,560	

## 事業内訳書

事業名	視聴覚障害者情報環境整備事業費		
単位事業名	公共的施設職員及び県民向け手話講習会	予算額	848千円

### ○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	848	0	
合計	848	0	

### ○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	674	0	手話講習会講師、アシスタント謝金 16人分
旅費	18	0	手話講習会の打合せ、実施 2人×9回分
需用費	90	0	消耗品、チラシ印刷代
使用料及び賃借料	66	0	会議室使用料 4回分
合計	848	0	

単位事業名	公文書情報提供サービス	予算額	478千円
-------	-------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	478	47	
合計	478	47	

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
使用料及び賃借料	478	47	点字パソコンリース料
合計	478	47	

単位事業名	手話環境整備施策推進懇話会	予算額	281千円
-------	---------------	-----	-------

○歳入

(単位：千円)

款・節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
一般財源	281	0	
合計	281	0	

単位事業名	手話環境整備施策推進懇話会	予算額	281千円
-------	---------------	-----	-------

○歳出

(単位：千円)

節	当初予算額	対前年度増減額	主な内容
報償費	253	0	手話環境整備施策推進懇話会委員謝金 8人分
使用料及び賃借料	28	0	会議室使用料 2回分
合計	281	0	